



俳諧畫譜集





女髪結



あしな

かさ

柳後の

柳

の

花

布門

あまのりかたはハ

あまのりかたはハ



通詞

かぶ

はるハ

花の

ついでに

羊躰燭



心算

講釋

不審紙

あて

涼し

夕立

か



北算

あまのこゝろ



泊女

おまや様女や  
おを新白の  
花のえ

采輝



野郎

新白

舟の  
朱行や下る水

周山



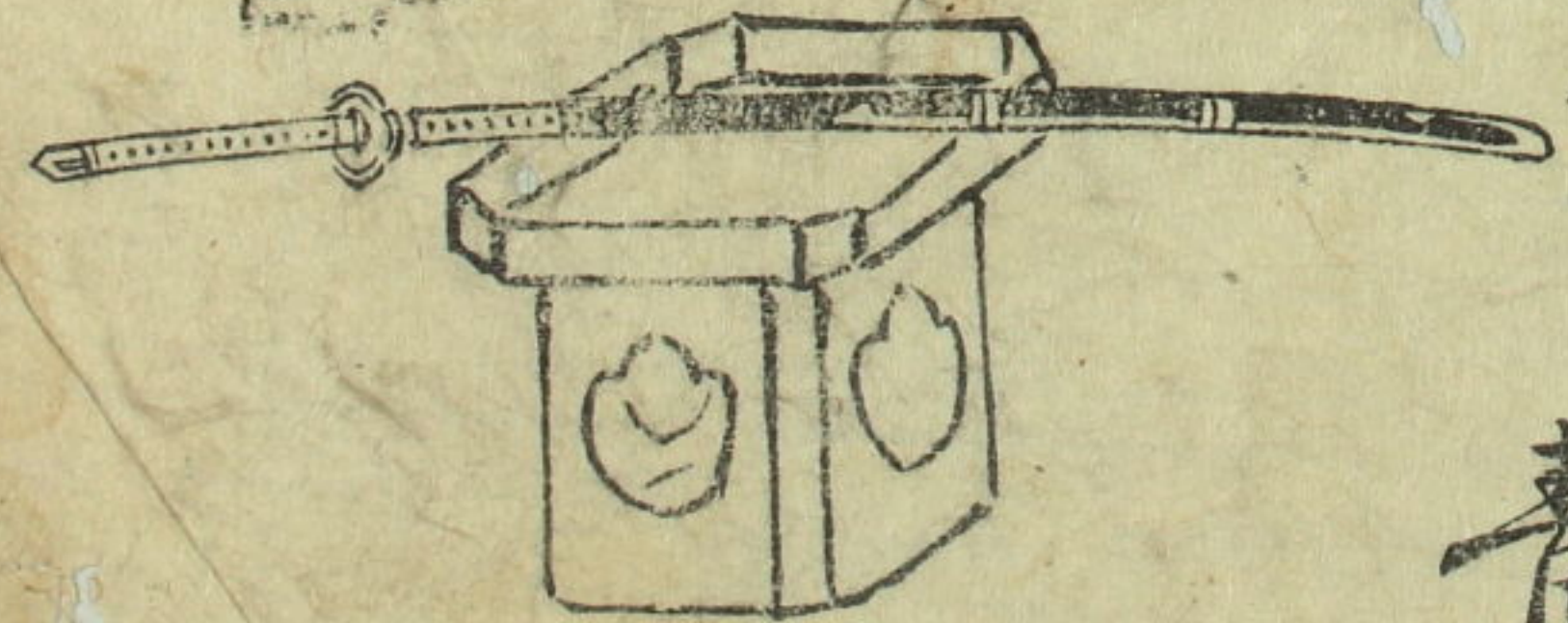


菌拔

人ハ

紙ハ

玉櫃



青牛

砂盆

ふの

口を

子

磨坊

志やん珠



河村乙栗



作夷

至第

地實

部

果



花雷

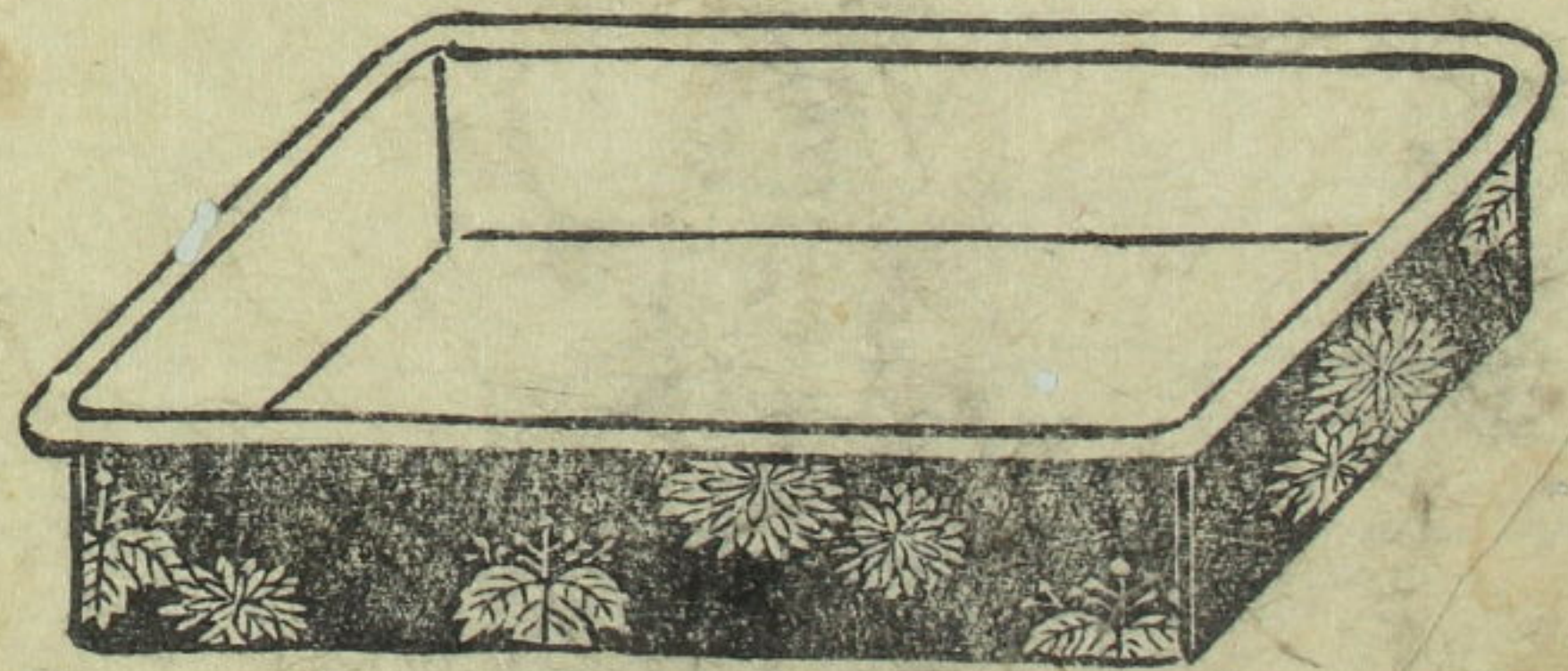
藤繪

至

至

時

東山



小宴



斐敷

萬州の

浪々

音那

好

は



社  
笛

犁

かき  
牛  
山  
女  
井





樂燒

はらね子

ふと

ふと

ふと

絲柳



檜扇

去子

持

地下乃

築也

府千州



淡州小櫃壺

乙貫



車觸

りぬゑよ

えんふ乃

ふれ

異りさか



堀同

びん  
さ  
ら

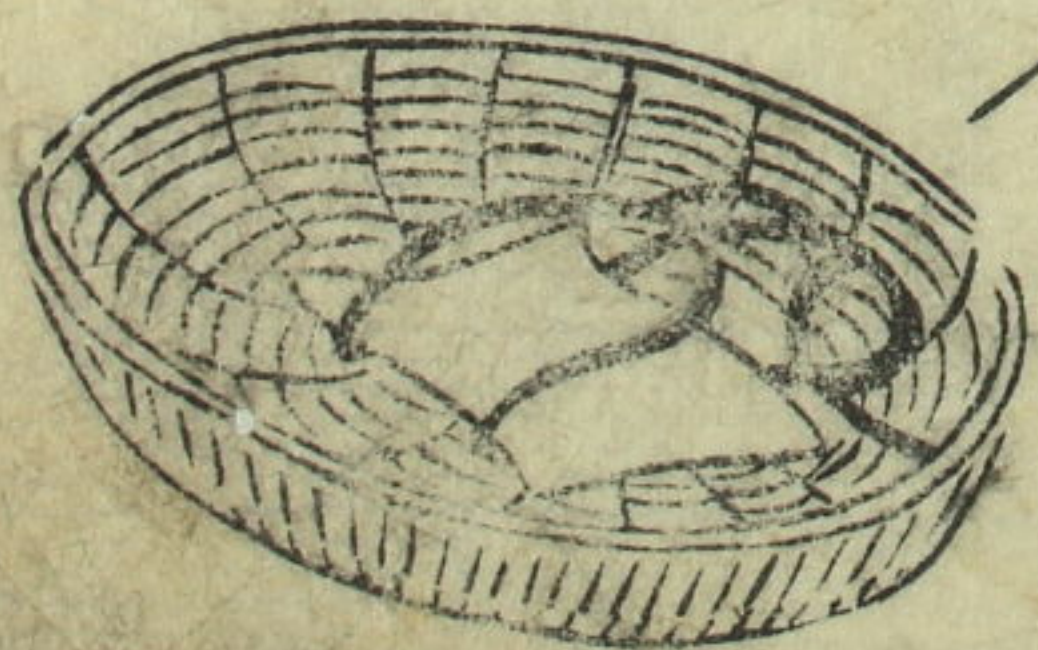


秋吹や比丘尼の

袖れかく

琴

楮同





八挺鉦

村中の

おや

ほちすろ

花代屋



長岡

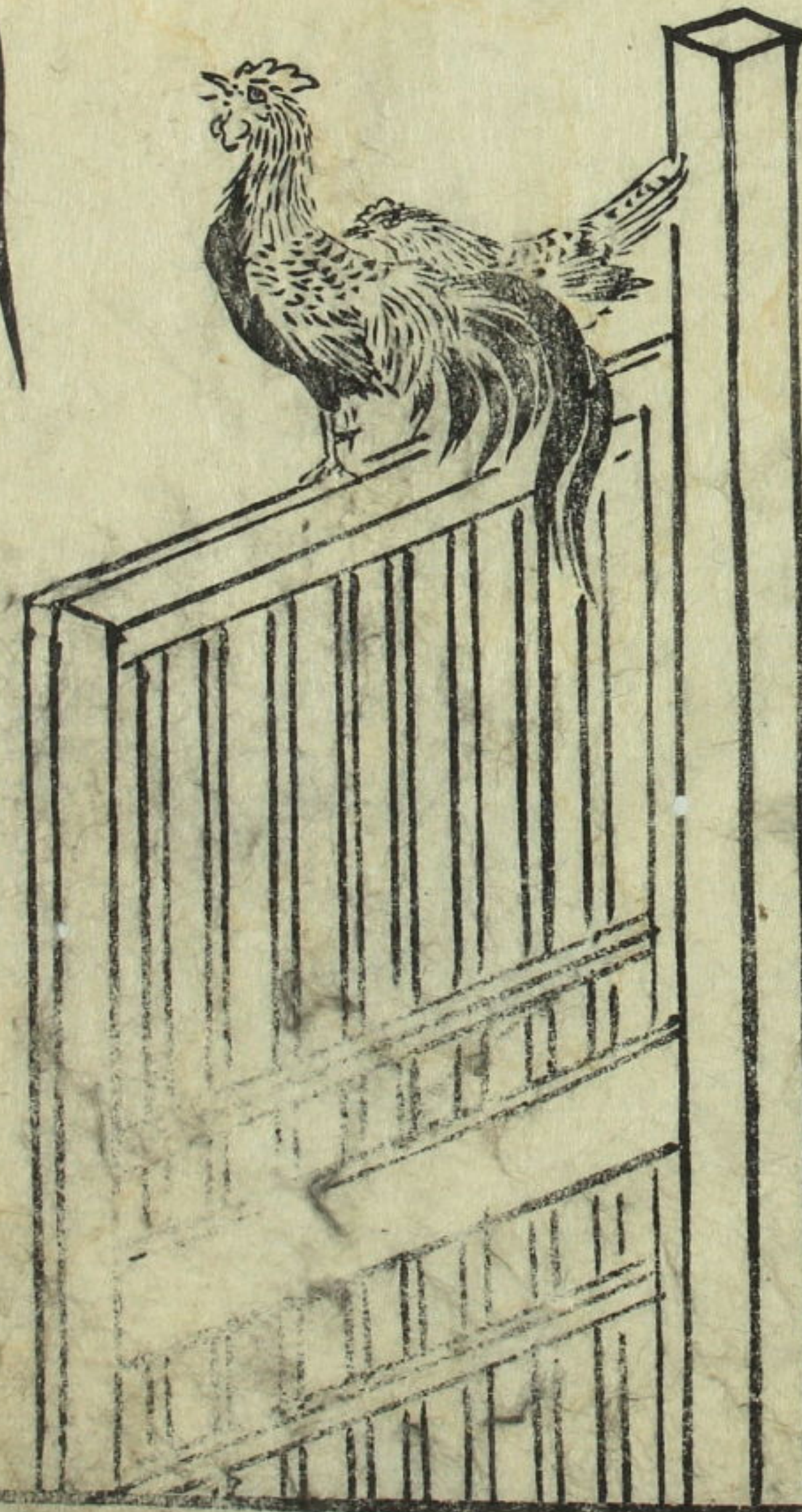
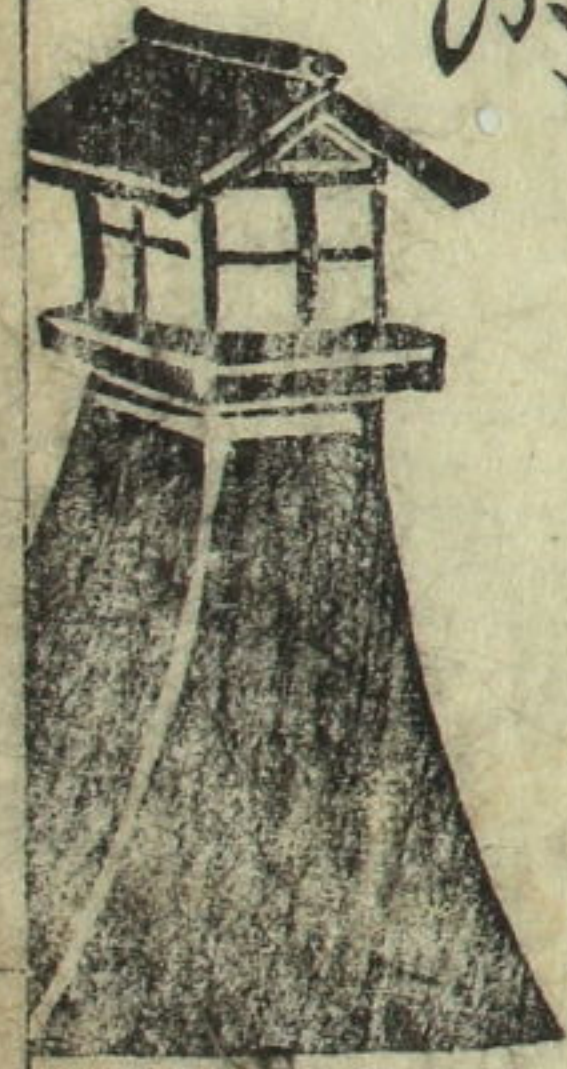
朝起

関の戸ハ

香より

子

揚州



福原楓陝舎

梅史

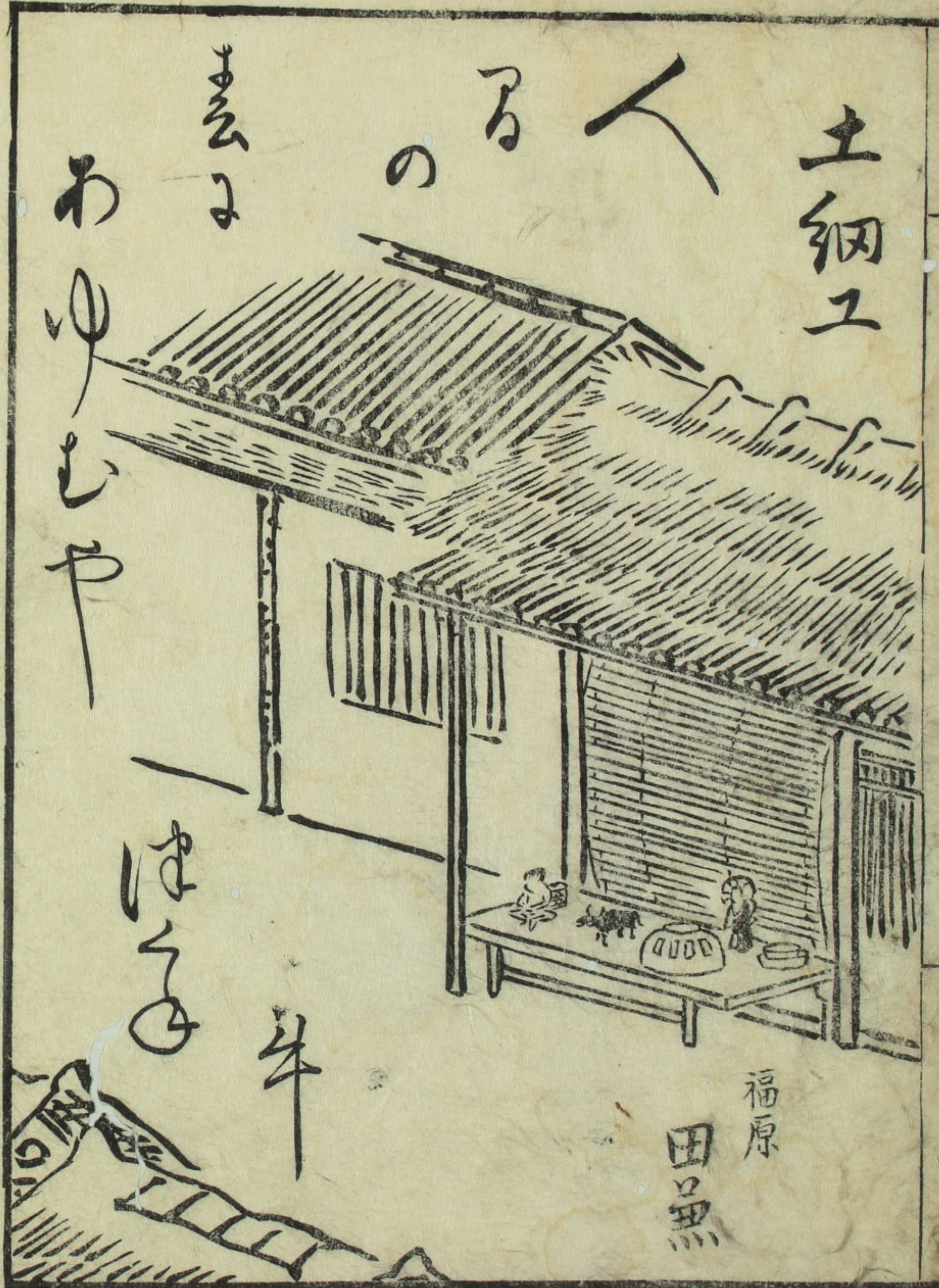


土細工

人の

妻

あゆむ



福原

田魚

牛

はな

春駒

神乃給

まを

振舞



日所

妻宇

本末の邦



狂哥

咲  
ふ  
ま

鬼也

咲  
せ  
よ

文乃

ふ



岡山

武杖

影

繪

果  
早  
よ

果  
の

神  
櫻



文州





投筭

孫の

おれ

おりのや

業を

己の心



史郎

衛士

海大少

えんま

おりのや



其山





早乙女

子乙女乃

姉七人院

水清一

宜山



男伊達

冬人の

清見歌

冬丸

月

三田氏

閑水

十三



居角力

右き向ふ子

おぬかし

アハハ

唯也



花輔

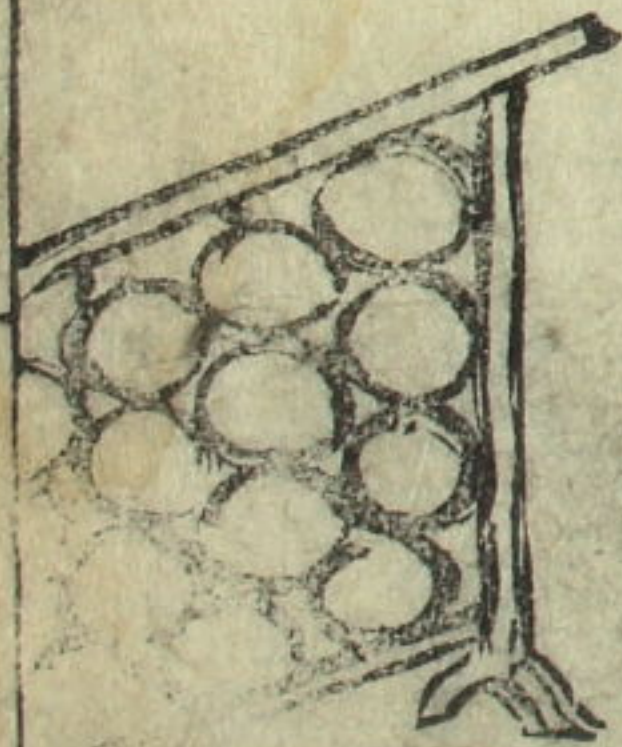
豆打

豆打の

衣や

神

之好総門

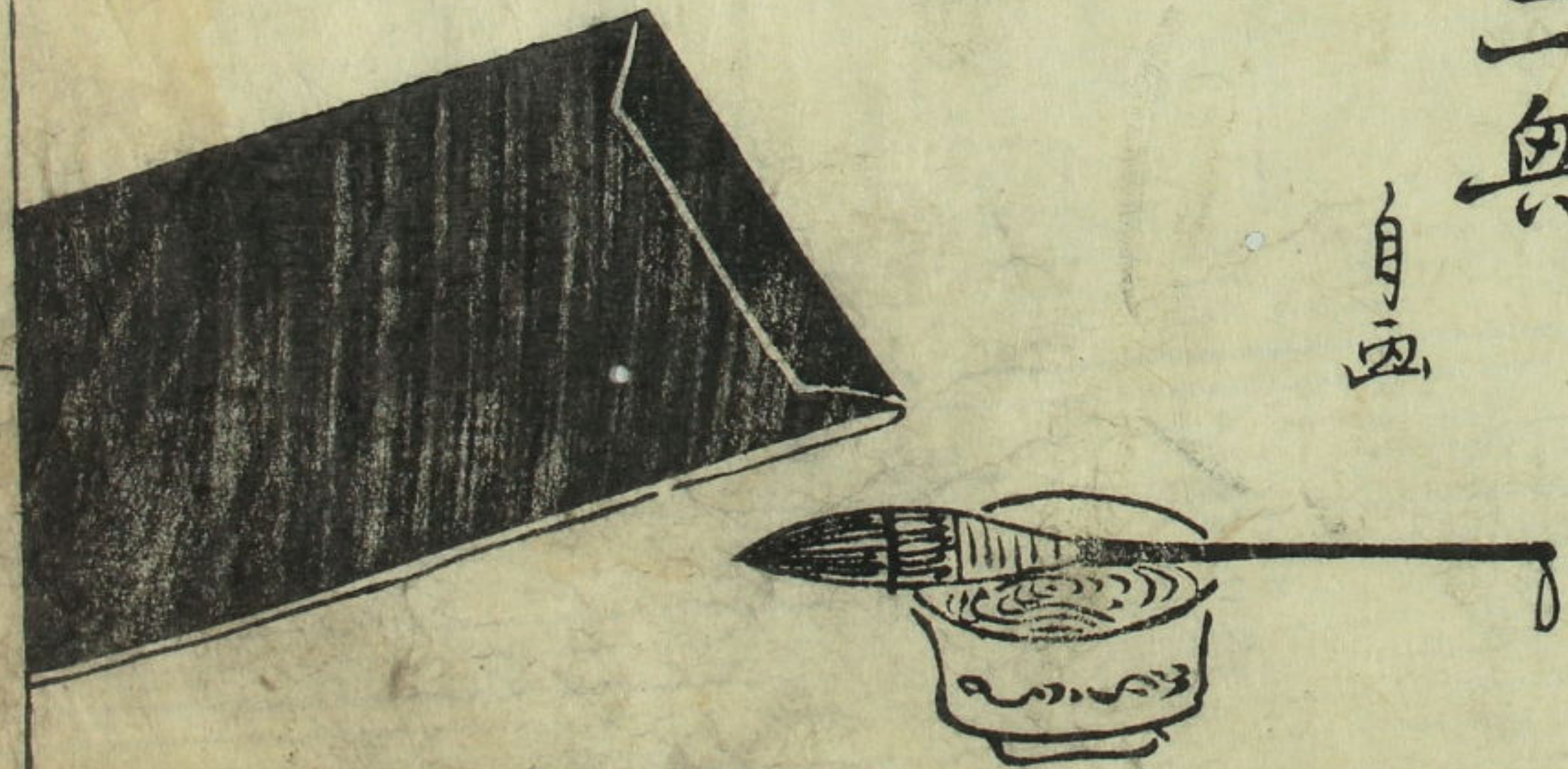




大字  
玉盤子  
蜘蛛  
蜘蛛  
蜘蛛

二魚

自画



寢衣

初雪  
雪の  
玄紫

新  
馬  
蜘蛛

青門

十六





月の柄紙

サ羅刀

四の

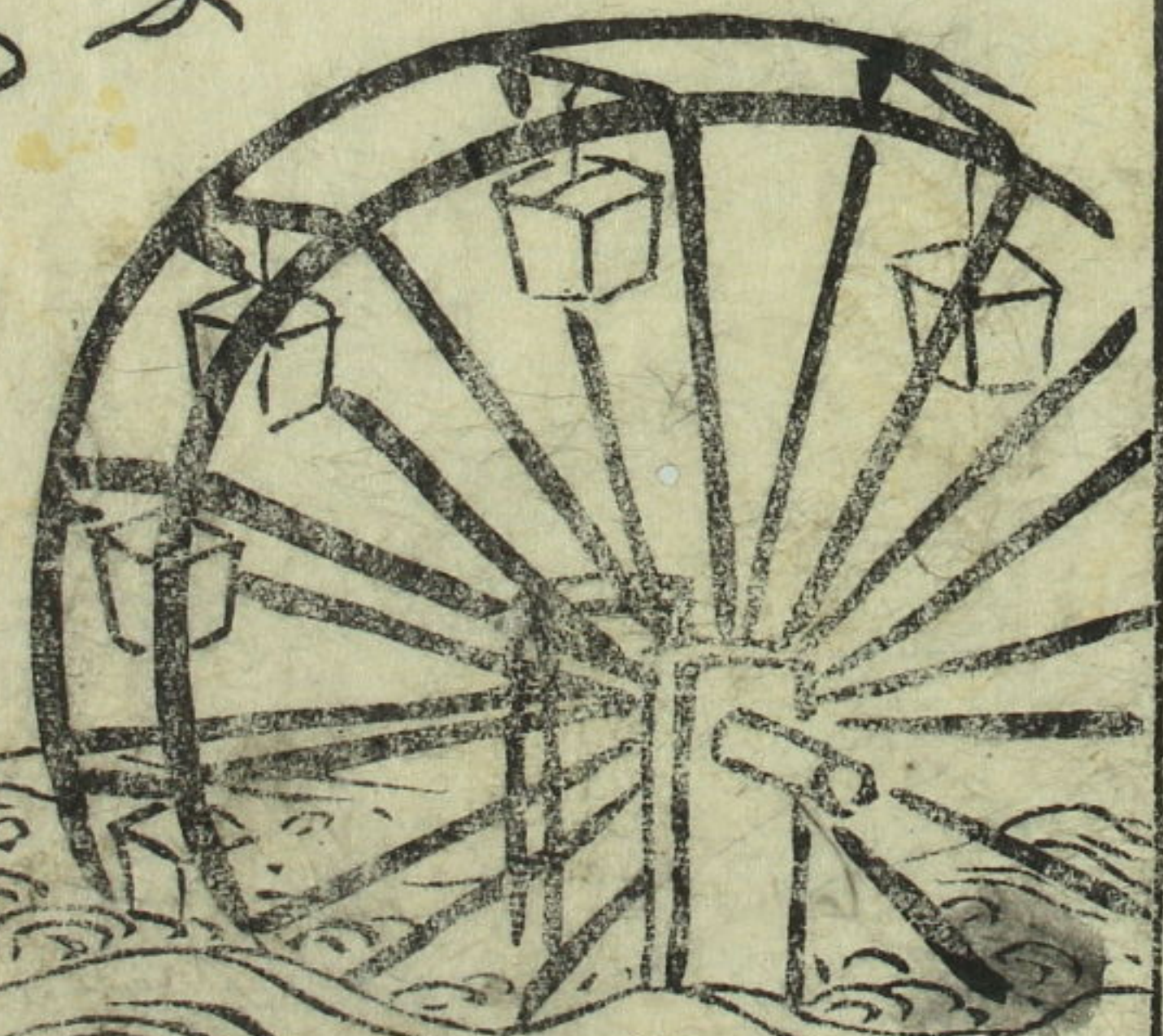
受の

傳

水車

吉野山

鯉天



鉦張

心

控

花の

後歌



吳川



占



天の丸

文部省  
かきとくま

菅原

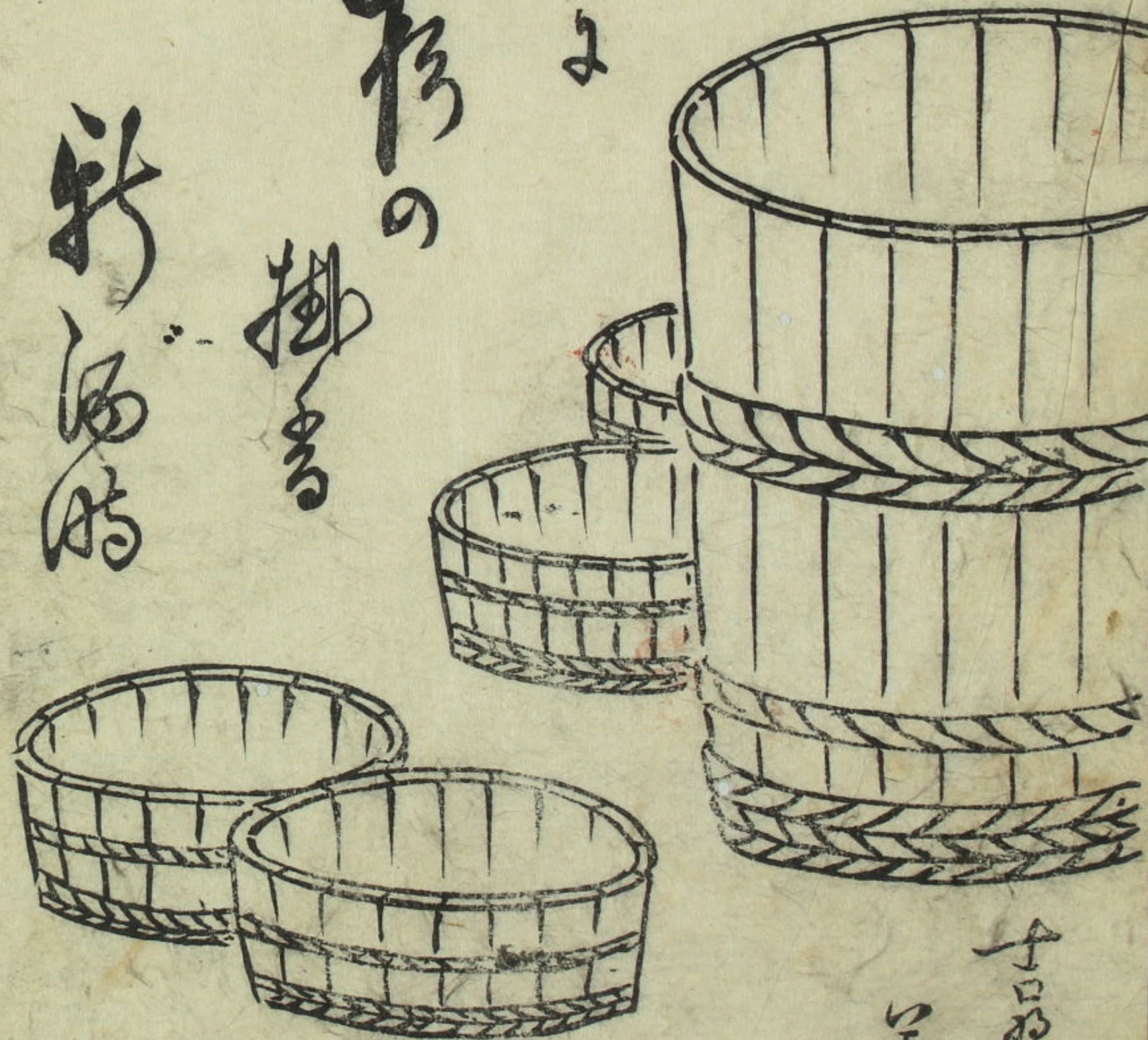
杜氏

新茶

新の

掛香

新海時



十日山

呈我石



虛無僧

人丸子



眞行書

猿人

花北雪

鳥窓

枕引

みい、あや

あや

あや

あや

榎川





細代抄

罪

ふのた

御音

かきや

細代打

外舟



箒篋

若くはを

連る

務殿へ

梅の花

三蝶





祐筆

云々の  
人

ちひさか

ほこり



雁屋



琵琶

調へる

近江の

沖北

一  
つ

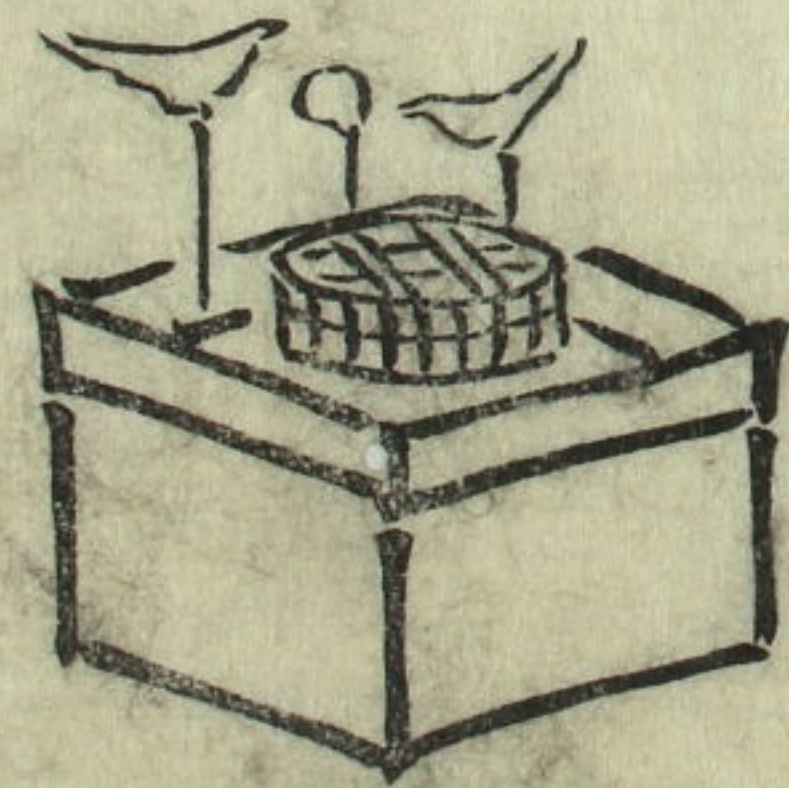


降苗





風絲



都  
香

香  
開



鉄拐孔

具  
也

鉛細工

交念佛



春  
吹  
線の代り

串  
た  
証

化翁





曲持

大雪し

己、まゝなる

柳の如

巴田



首引

馬の脊と

俣り多

かゝる家

清みか

鞍ト







鉄炮

花やうふ

女のせいの

遠目院

藏主

茶道

ふりか

の

きん

竹園

神倉

南雲









紋折

新米ぬるといふハヤヤ

樂甫

紋の虫



新米ぬるといふハヤヤ

鉢叩

雲お衣

そけい

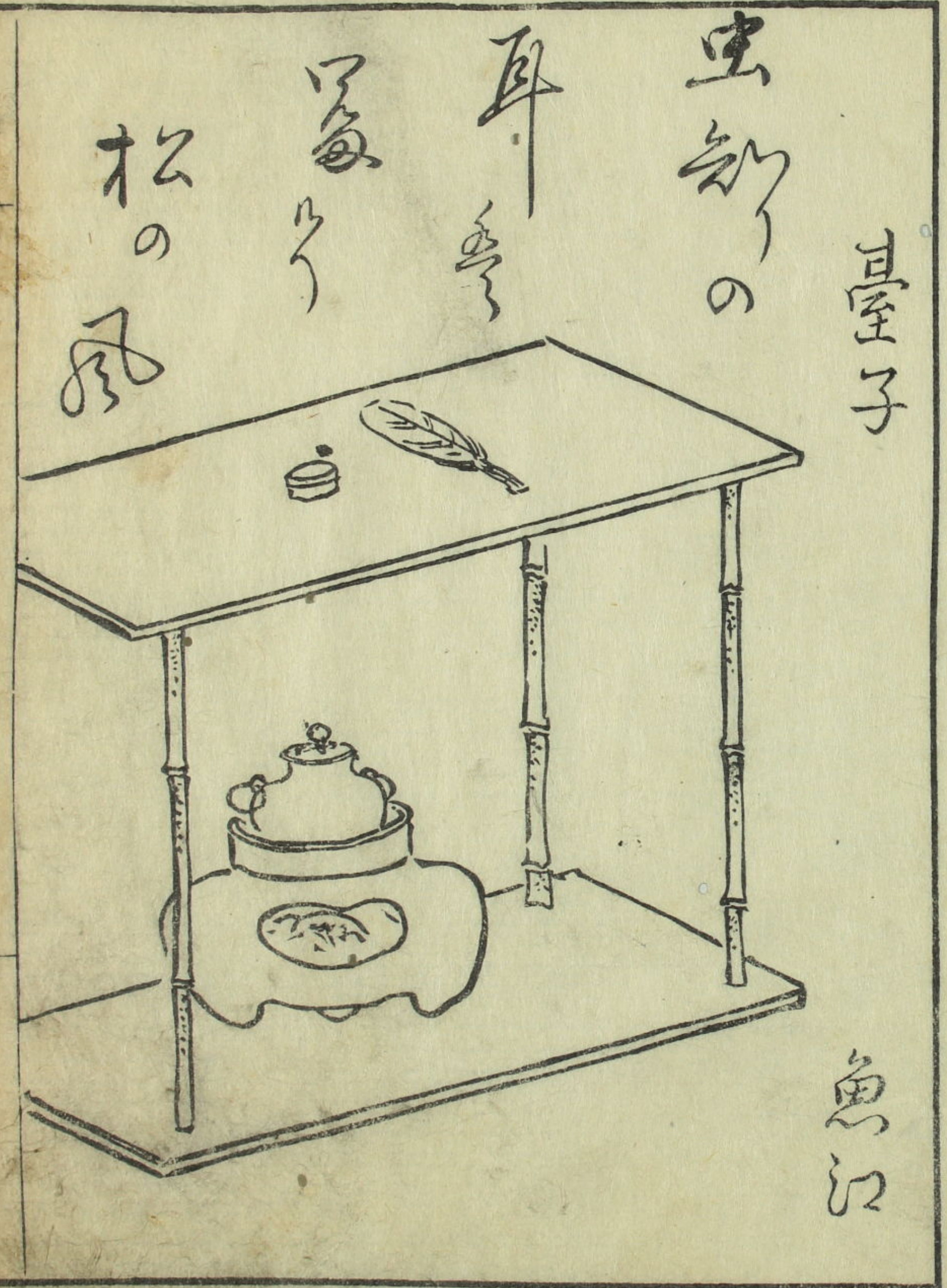
髷

董下



かきぬく





魚江



竹翠

二十九





了

松

倭

松

ま

ふ

り

橘川水式

下

三



仕丁

白くらの

神おし月終

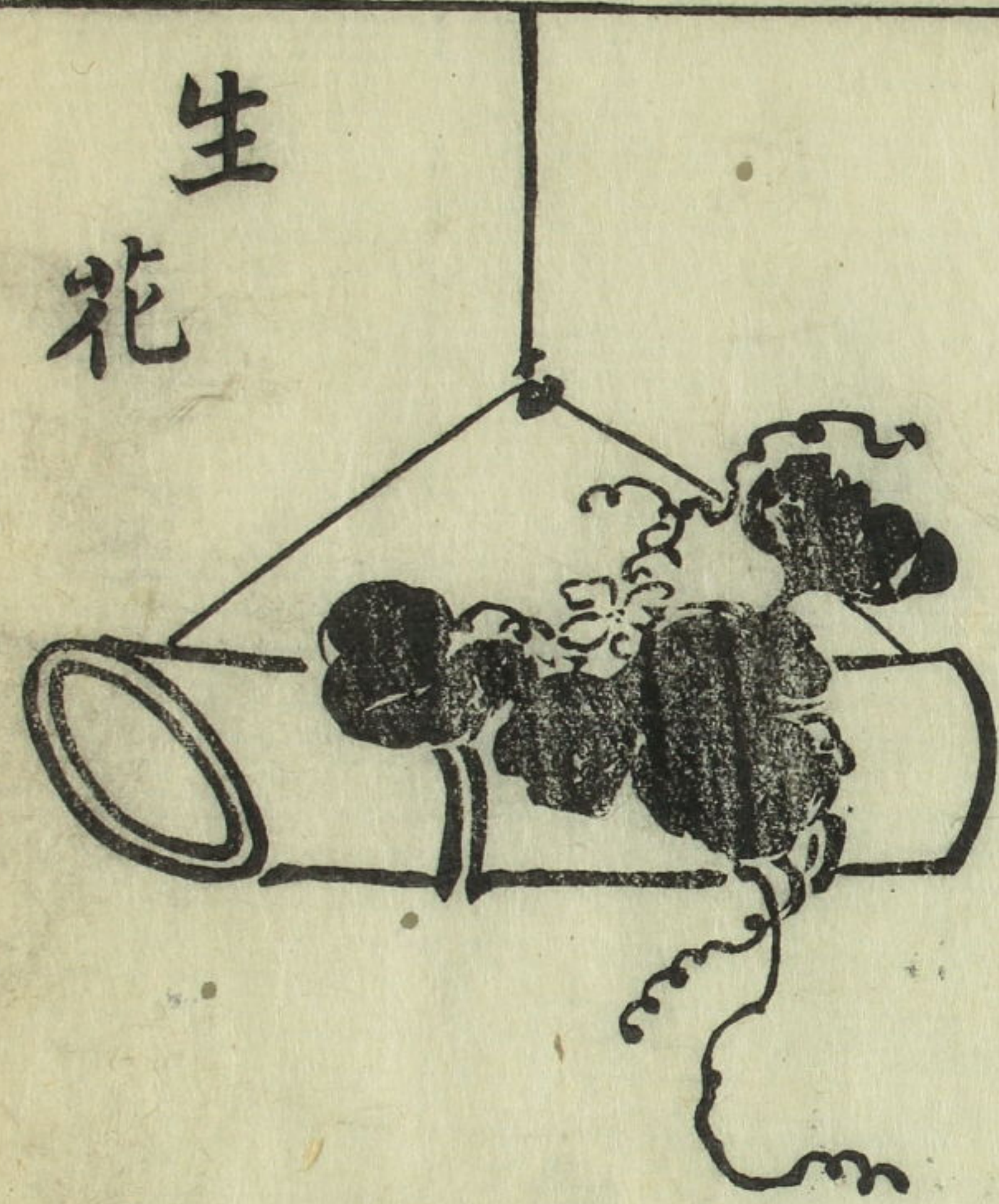
雪此上

蟹面

三



生  
花



夕月や

瓢  
人

か  
ね

釣小舟

亀文

鳥追

己り業  
捨ん

忘ん梅  
え音



一  
舟



関守

乳と

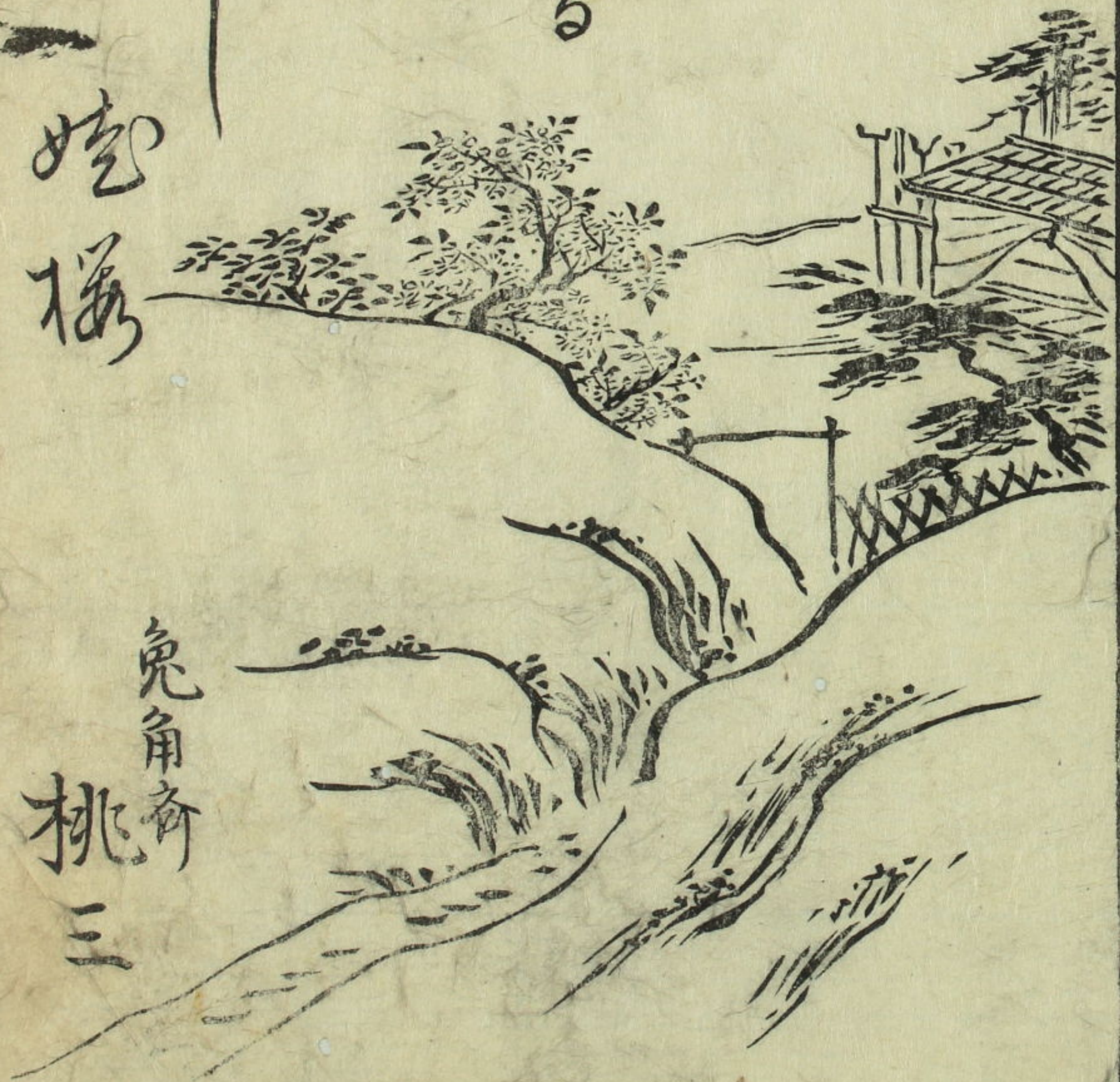
探る

穰

地橋

兔角斎

桃三



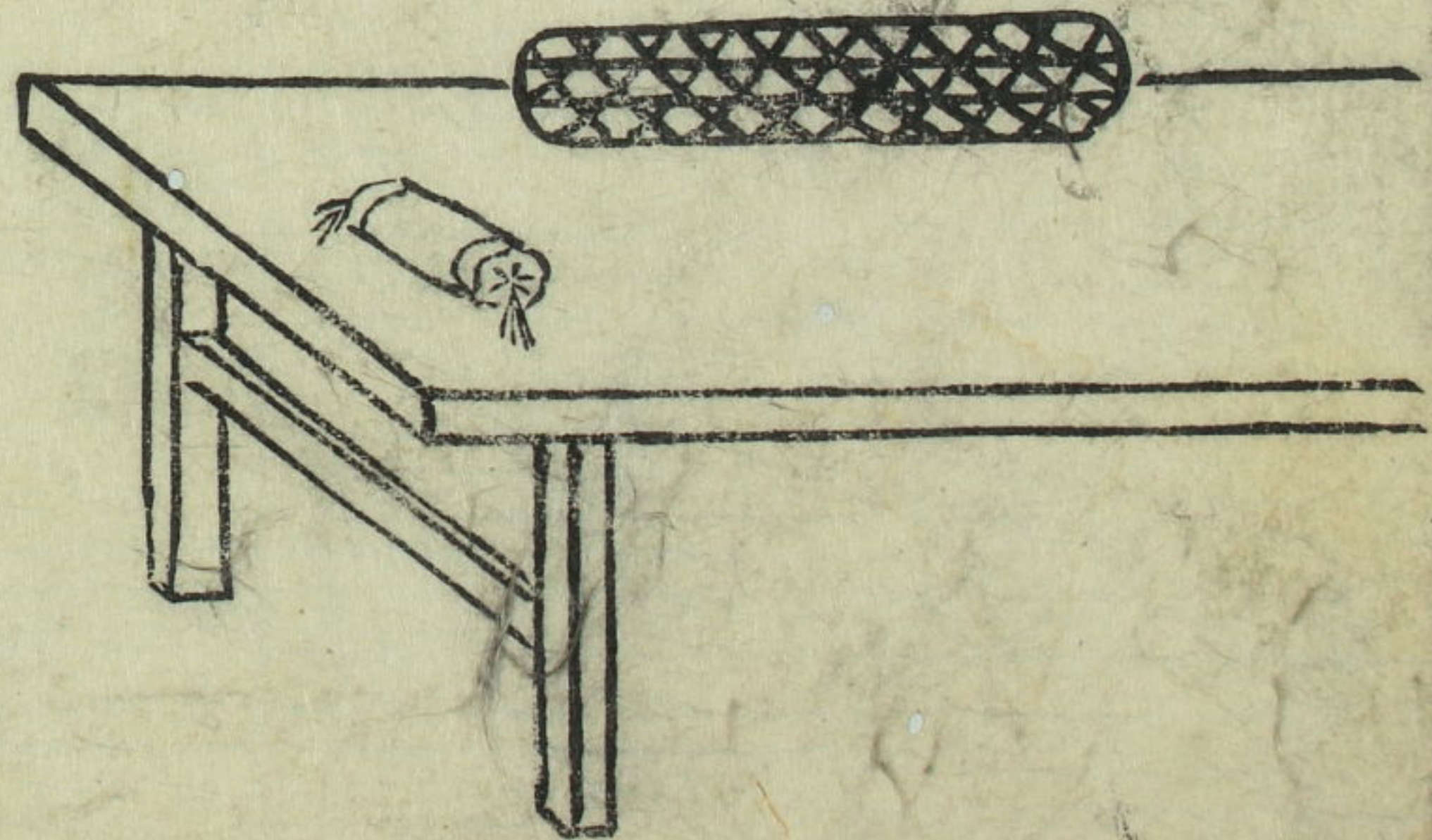
抱竹童

抱籠巾

香七

楓

物



諸幸





給仕

永三郎

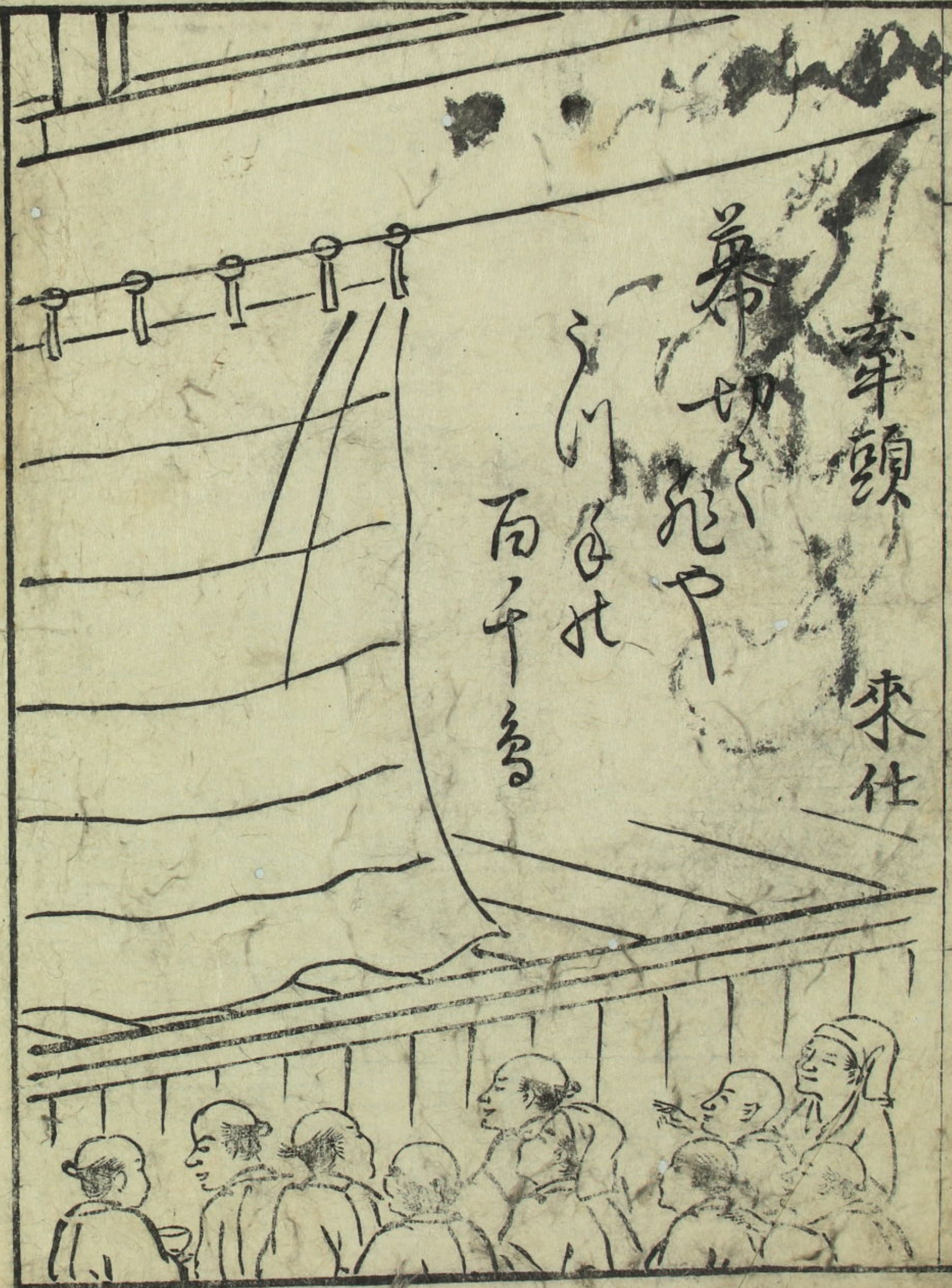
欠

櫛

小笠原

目明坂本氏

三笑



幸頭

來仕

幕切

子北

百千鳥



子道

散花の

三牛の

石

水

二交の

同前 高村氏

柵雨



外科

一 孫

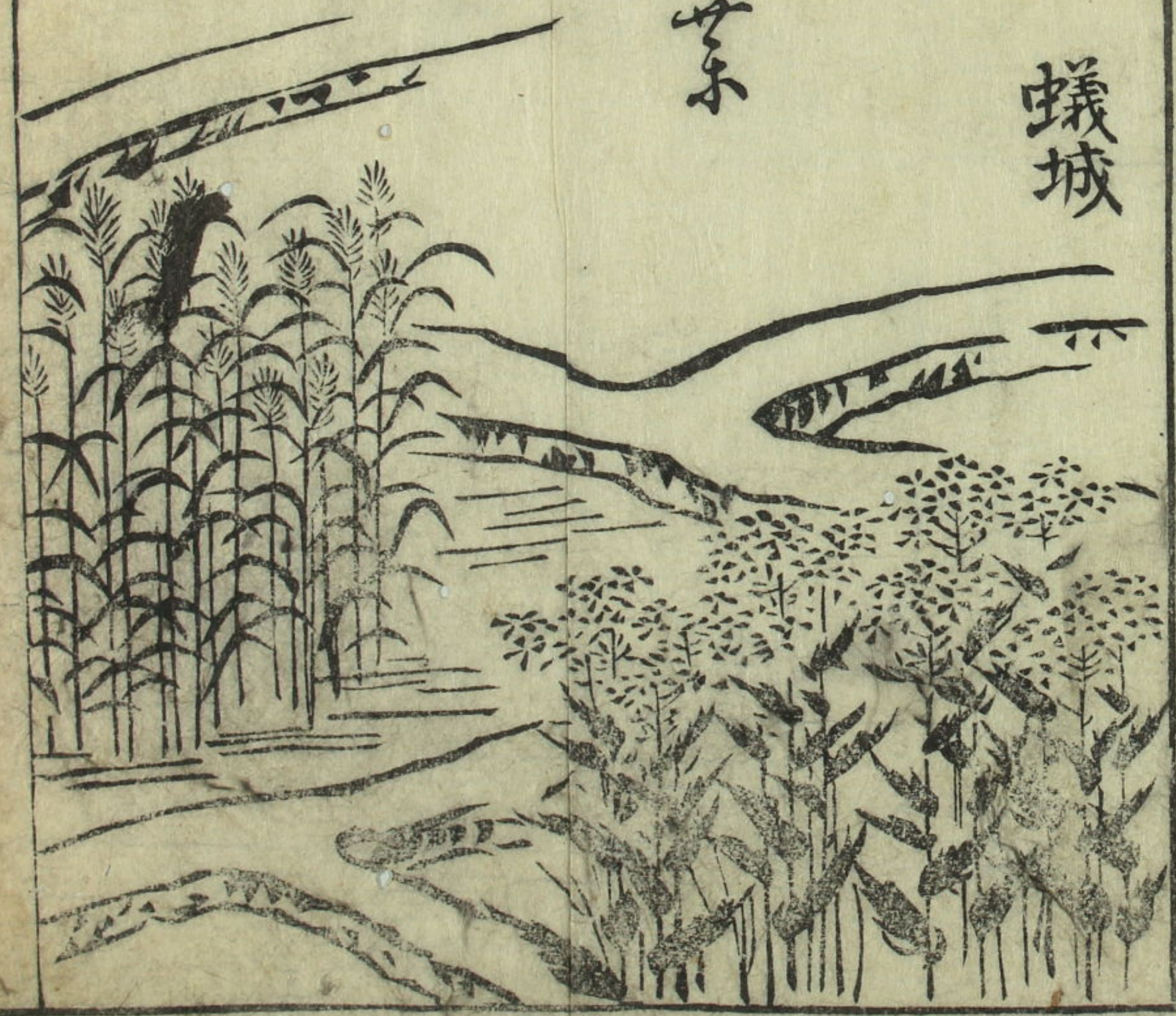
高骨茶

蟻城

竹の

麦

草種



四









番卸

初

东风

其正

了

云

石



土器

君

心

云

活之風車

星行



驛路

羊糞也

兒と  
糞

蒲菜

法



相泉

狂言

猿皮

剥り  
中

大石

心  
心



花  
鯨



樹造

長閑さや

こゆそ秋煙を



新

初

國器

今村氏

器

猿引  
何故れ

周みえ

視

光の

家



藤扇

おのゝこゝろ



碁

世はわたり

ゆきや

閑拈

の

花心



鸕路

自画

大津繪

之洞色女

娘書

乃



友此女

蝦尺



面赤

草の

美糸

あは

工

曲尺女  
志やく

外

梨風窓

梅室



團

色外

形小

止



南山布留丹生堂

良道



神樂

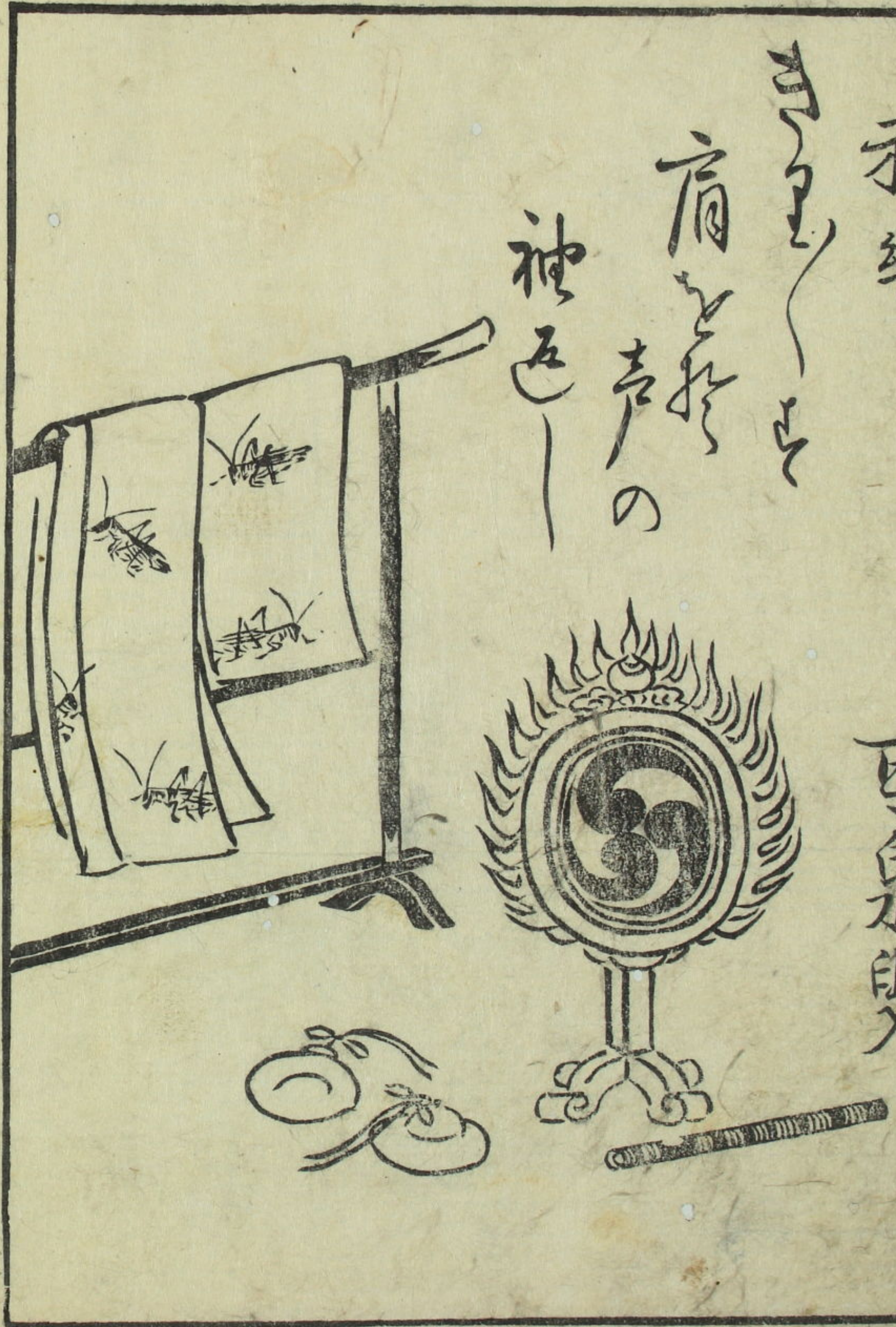
甘泉叟

きんぎょ

肩を打つ

声の

神色



梅子子成画て、瘡をも遠く、雲漢  
 ちんちん、朱書夏をも純く、路を  
 たこん、みも、斬む、様のお、小  
 残る、む、も、海の、蛙の、灰、法、集  
 山の、石、も、も、り、く、更、幻、光、束、を、四  
 理、い、し、く、何、す、果、う、標、ち、ま、ら、る、を、及、い  
 不、謂、子、成、画、カ、て、あ、る、り、と、る、形、を、



糸又家一志くまはふふふくおほ  
りし御六つりお午まふり  
いもんたふをそそせ写し  
文不金藤角しをそそふり  
まかともから俳優の名あはさし  
又しりりりてはる人くはて  
一之一のなる哉かろむしあま

人お及ひ山川州本枝藤金合  
あやしの流まきても忽尔千里  
るしおのちひ中そそし翔り止  
節人もる徳尔をそそ放  
いんやト子うおそしの土系  
もて空志りへり縄をりそと  
さふまふし李子原う毛るそと松



もいぬえいんさくしき世孔の後  
榎皮探らばとあてて細い  
かる上とも事さるりことと建さ  
あ婚西施う傾りけのれいあ  
てえ出ういなるさ

十のさ東白羽本

神奇氏



